

令和8年6月3日

報道機関各位

長岡市市民協働推進部市民協働課長



小学生が大型車の特性を学び、交通事故を防ぐ！ 大型車を使った交通安全教室を開催

長岡市は市内民間事業者や警察と協力して、事故のない安全で安心な社会の実現を目指すことを目的とした大型車を使った「交通安全教室」を開催します。

児童が高い位置にある運転席からの「死角」や、左折時の内輪差による巻き込みを確認し、「巻き込み事故」などの交通事故防止を学びます。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

大型車を使った交通安全教室

1 日 時 6月8日（月）午前9時30分～11時

2 場 所 中央図書館西側駐車場（学校町1丁目2番2号）

3 内 容 （1）開会式
主催者など挨拶
（長岡砂利採取販売協同組合理事長、長岡警察署交通課長）

（2）交通安全教室

- ・ダンプカーの死角体験
- ・ミキサー車の内輪差実演
- ・飛び出し衝突実演、バス乗降体験（EVバス※使用）
- ・白バイ見学・パトカー乗車体験

※EVバスは、長岡市内でも運行している電気を使って走る環境に優しいバスです。

（3）閉会式

4 主な参加者 神田小学校 3・4年生33人
福戸小学校 3年生14人
長岡砂利採取販売協同組合、長岡市、長岡警察署、交通機動隊長岡方面隊、長岡地区生コン事業協同組合、越後交通株式会社、長岡地区交通安全協会、長岡地区安全運転管理者協会

5 その他 ・天候に応じて実施内容が変わります。
・雨天時は、隣接の長岡市市民体育館武道場（学校町1丁目2番1号）で、長岡砂利採取販売協同組合・長岡警察署による交通安全講話も実施します。

〔 問い合わせ：市民協働課 梅沢 TEL0258-39-2206 〕